

令和4年度 社会福祉法人 宰府福祉会 事業計画

1、はじめに

宰府福祉会は、引き続き、国や県の感染防止対策を踏まえて、各施設・事業所が連携し、感染防止の徹底した事業運営に取り組んでいきます。利用者ご家族、地域の方々に対して、コロナ感染防止等に伴う生活環境の変化に配慮した、効果的な自立支援サービスの提供に進めていくことで、社会福祉法人としての社会的な役割を果たしていきたいと考えております。

今年度は、「第2次中期経営計画」から新たに、「第3次中期経営計画（2022～2026）」の取り組みに移ります。利用者のサービス向上のための、入所支援や地域生活支援、拠点機能等の充実と総合的な支援体制づくりのための、人材の育成と確保に引き続き取り組んでいきます。

これらの推進は、当法人の、今後の発展を展望するための取り組みとなります。施設中心のサービス提供から一元的、総合的なサービスの提供への転換です。今後、保育・療育、介護・自立・生活・就労支援、地域支援等の内容充実に向けた検討を進めていきます。

2、基本方針

- 1) 地域貢献事業の推進
 - ① 地域公益活動の推進
 - ② 地域生活支援センター等の整備
 - ③ 災害対策の充実と連携
 - ④ 積極的なPR
- 2) 財務体質の強化
 - ① 方針管理の徹底
 - ② コスト管理と省エネの推進
- 3) サービスの標準化
 - ① サービス提供方針の明確化とサービスの標準化
 - ② 個別支援と自立支援機能の強化
 - ③ 安全安心な生活環境への配慮
- 4) 内部管理体制の充実
 - ① 業務改善と業務の標準化・効率化
 - ② 内部管理体制の充実
 - ③ リスクマネジメントの推進
 - ④ 人事制度の見直し
- 5) 総合的な人材の育成
 - ① 理念や目標の浸透と共有
 - ② 管理職研修の充実
 - ③ 人材採用と人材育成制度の再構築